



2022年1月28日

各位

会社名 勤次郎株式会社
代表者名 代表取締役 加村 稔
執行役員社長
(コード: 4013 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 田中 慎一
(TEL. 052-249-9200)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月10日の2021年12月期第3四半期決算発表時に開示した業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年12月期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|-------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 3,550 | 489 | 470 | 328 | 32円09銭 |
| 今回修正予想 (B) | 3,324 | 263 | 243 | 162 | 15円91銭 |
| 増減額 (B - A) | △226 | △226 | △227 | △166 | |
| 増減率 (%) | △6.4 | △46.2 | △48.3 | △50.6 | |
| (参考) 前期連結実績 (2020年12月期) | 3,432 | 562 | 511 | 329 | 40円48銭 |

※ 当社は2020年8月15日付で、普通株式1株につき5株の株式分割を行っておりますが、2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

売上については、当社はクラウド事業とオンプレミス事業を展開していますが、クラウド事業においては新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、クラウドライセンスの積み上がりは比較的順調に推移しています。一方、オンプレミス事業においては引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、パッケージ売上について来期への案件の先延ばしが発生していることに加えて、オンプレミスでの導入を想定していたお客様がクラウドでの契約に切り替わることが多く発生するという状況であることから、売上は当初想定を下回る見通しです。

利益については、オンプレミス事業の売上が当初想定を下回る見通しであることから、当初想定を下回る見通しです。

このような状況のもと、2021年11月10日の2021年12月期の第3四半期決算発表時に開示した業績予想を見直すことと致しました。

(注) 上記の業績予想数値につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

以上